

平成 30 年 10 月 4 日

法科大学院 教授 高部 道彦

研修概要

期 間：2018 年 4 月 1 日 ～ 2018 年 9 月 30 日

目 的：民事と刑事が交錯する諸問題についての研究及び大コンメンタール刑法 12 巻改訂版出版に伴う不動産侵奪罪及び強盗罪等の執筆

研修概要：

研修期間中、独占禁止法、金融証券取引法及び政治資金規制法にかかる民事と刑事が交錯する諸問題について、在京及び在阪の法曹関係者との意見交換を行うとともに、大コンメンタール刑法第 3 版 12 巻の出版に伴う、「不動産侵奪罪」、「強盗罪の前注」、「強盗」「強盗予備」「事後強盗」「昏酔強盗」の執筆を行った。

「不動産侵奪罪」及び「強盗罪」にかかる判例・学説は、大コンメンタール刑法第 2 版を出版した 2003 年 3 月 31 日以降、多くの論点において進展が認められ、そのフォローを踏まえた意見・解説を行うにあたって、多くの労力を要した。

その成果については、出版された大コンメンタール刑法第 3 版 12 巻の該当部分を提出することによって報告に代えさせて頂きたい。